

コスメティックサイエンス学環(仮称)の設置並びに教育学部の改組予定について

佐賀大学は令和8年4月に以下のとおりコスメティックサイエンス学環の設置並びに教育学部の改組を予定しております。これらの計画は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定するものであり、変更があり得ます。

【コスメティックサイエンス学環（仮称）】

1. 概要

本学環では、理工学部及び農学部を連係協力学部として、化学及び生物学を基盤として、皮膚科学、薬学、工学などの基礎知識を学びつつ、化粧品やその原料に含まれる化学物質が体に与える影響を科学的に考える教育・研究を行います。学生は科学的な成分への理解や生物学的な反応への予測能力、また皮膚科学に基づく安全性評価などを学び、インターンシップなどを通じて実践的なスキルを身につけることができます。

なお、学環は学部相当（学士課程）の教育研究組織であり、教育課程は複数の学部の教育資源を結集して、学部と同じく学士の学位を取得できる教育課程です。履修方法、学位、学生の身分などについて学部との差異はありません。

2. 養成する人材像

・化粧品産業を担う人材

コスメティックサイエンス分野における包括的な専門性を身につけ、開発・製造に貢献できる技術者を養成します。

・化学物質の安全管理・適正利用を担う人材

科学的根拠に基づき、化学物質の品質・安全性を正確に評価できるスペシャリストを養成します。

・学際的な素養を持ち、グローバルに活躍できる人材

理学系、農学系などの分野を超えた学際的な視点で、コスメティックサイエンス分野を中心とした地域産業に貢献し、地域から世界へ羽ばたく人材を養成します。

3. 予想される進路

化粧品産業、食料品・飲料産業、化学関連産業、公務員、大学院進学 など

【教育学部共同教員養成課程（仮称）】

1. 概要・特長

共同教員養成課程は、佐賀大学と熊本大学の両教育学部が共同で教育プログラムを編成し、学生に提供する教育課程です。この教育課程は、大学設置基準第43条等に基づいて設置されており、両大学がそれぞれの教育研究資源を結集して、より魅力的な教育研究や人材育成を実現することを目的としています。

2. カリキュラム

カリキュラムは佐賀大学と熊本大学の共同教育になります。

・共同科目：一方の大学の教員が、両大学の学生に向けて授業を開講します。

学生は、熊本大学で開講する科目については、原則オンラインで受講します。

・シラバス共通科目：両大学でシラバス（授業内容）を共通化させ、それぞれの大学で同一科目の授業を開講します。

・独自科目：一方の大学のみで開講します。

・現時点において、熊本大学キャンパスに移動して通常授業を対面で受けることはありません。

・教員免許は、佐賀大学で取得できるものに限り、例えば養護教諭の免許は佐賀大学では取得できません。

3. 入学者選抜、所属、学位について

- ・入学者選抜試験は、佐賀大学と熊本大学のそれぞれで募集し、選抜します。これまでどおり一般選抜前期日程・後期日程の両方で佐賀大学を志願することは可能であり、これに加え、一般選抜前期日程で熊本大学教育学部を志願し、後期日程で佐賀大学教育学部を志願することも可能です。
- ・学生は、合格して入学手続きを行った大学に所属・在籍します。部活動も所属大学になります。
- ・学位は、佐賀大学と熊本大学の両大学連名の学位を授与します。